

接続料の算定等に関する研究会（第69回） KDDI説明資料

※赤枠は構成員限り

KDDI株式会社

2023/3/7

5G (SA方式) における協議状況

- L2接続相当に関して、一部MVNOからの協議要望を受けて、2022年7月より協議を開始、MVNOサービス提供に向けた協議を継続実施していく考え

| | 2021年度 | 2022年度 | | 2023年度以降 | | | | | |
|---------------------|---|---------------------|----|----------|------|--|--|--|--|
| | 下期 | 上期 | 下期 | | | | | | |
| L2接続相当 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <tr> <td>要望MVNO数、 協議中MVNO</td> <td rowspan="3" style="border: 2px solid red;"></td> </tr> <tr> <td>協議状況</td> </tr> <tr> <td>協議内容</td> </tr> </table> | 要望MVNO数、 協議中MVNO | | 協議状況 | 協議内容 | | | | |
| 要望MVNO数、 協議中MVNO | | | | | | | | | |
| 協議状況 | | | | | | | | | |
| 協議内容 | | | | | | | | | |
| (参考) L3接続相当 | <p>▲2月 情報提供実施 (L2接続を提供しているMVNO) ※協議申し入れなし</p> | | | | | | | | |

L2接続相当に係る個別協議の状況

- 協議にあたって、現時点で検討可能な範囲から協議を実施しており、引き続き真摯に対応していく考え ※具体的には次頁参照

■現状と協議にあたっての考え

L2接続相当

- 国際ローミングに係るGSMAの標準化作業が遅れており、それに伴い通信機器ベンダーの機能実装や開発のロードマップがまだ明確になっておらず、MNO側においても、MVNOに対して具体的な費用やスケジュールの提示にあたって、十分な情報が得られている状況にない
- こうした状況にあるものの、想定される設備構成を両社で継続検討を行うなど引き続き協議を進めていく考え

音声

- MVNOからの提案を踏まえ、提供に向けた協議を進めていく考え

スライス・MEC

- 国際ローミング構成において、GSMAの標準化ロードマップ上、任意のスライスを用いた相互接続やMEC提供の実現時期が明確になっておらず、提供の見通しは立っていないが、MVNOからの具体的な要望があれば、技術協議に応じる考え

- ・ 国際標準化の動向やL2接続相当における想定される設備構成等について情報提示



- **先般取りまとめられた研究会報告書（以下、参照）の内容を踏まえて、今後においても、MVNOサービスの円滑な提供に向け、MVNOと相互理解を深めながら、適時適切な情報提供などを行い真摯に協議に応じていく考え**

■ 接続料の算定等に関する研究会 第6次報告書（抜粋）

5G（SA方式）の協議は始まったばかりであり、①から④までのいずれの機能開放形態においても、MVNOが実現したいサービス提供イメージを具体化し、MNOとMVNOの相互理解を深めていくことが必要である。

「つなぐチカラ」を進化させ、
誰もが思いを実現できる社会をつくる。

KDDI VISION 2030

